**≪ 第118回 エフエムぬまづ番組審議会 議事録 ≫**

**1　開催年月日**　　　　　　　平成30年1月12日（金）17:30より

**2　開催場所**　　　　　　　沼津市寿町8-28 メディアプラザ 1F会議室

**3　委員出席**

委員総数　　　　　　　　　6名

出席委員数　　　　　　　　6名

出席委員氏名　　　　　　　清水　義一

　　　　　　　　　　　　　荻生　昌平

千野　慎一郎

　　　　　　　　　　　　　保坂　典子

井上　純代

　　　　　　　　　　　　　鈴木　宏和

放送事業者側出席者名　　　杉山　康則

　　　　　　　　　　　　　澤井　宏幸

　　　　　　　　　　　　　櫻井　達生

**4　議題**　　　　　　　　 聴取番組名「想い出はリバーサイドから」

平成30年1月5日（金）11:30～12:00　放送分

パーソナリティ：島田稔子

**5　審議内容**

（事業者側：澤井）　定刻になりましたので、只今から第118回番組審議会を開催致します。本日は

委員の皆様、全員ご出席頂いております。また、沼津青年会議所の役員の変更

によりまして、今回から藤原さんに代わりまして、鈴木宏和さんにご出席頂いてお

ります。1年間よろしくお願い致します。

本日、ご審議頂く番組は「想い出はリバーサイドから」です。

この番組は、毎週金曜日の11:30～12:00までの30分番組として、2003年から

続いている長寿番組であり、旬の情報の紹介と懐かしい音楽を聴いてもらう番組

です。今回は1/5に放送した分をお聴き頂きます。よろしくお願いします。

（　番　組　聴　取　）

（清水委員長）　　それでは、千野委員の方からご意見をお願いします。

（千野委員）　　　パーソナリティの島田さんは、女性としては低めの声で非常に落ち着いた声です。気になったことは、喋りに「ます」「です」が多く、少し気になりました。それと曲紹介で最初に曲名を紹介せず、曲のエンディングで曲名を紹介していたが、音が被って、曲名が聴きづらいと感じました。最初に紹介する方が良いと思います。

（保坂委員）　　　声のトーンが落ち着いていて、安心して聴ける番組です。但し、声のトーンが低いので、曲紹介が曲に埋もれてしまい、曲がわかっていない人には聴こえづらいかなと思います。エンディングの挨拶も曲に埋もれてしまっていたので、バックに曲を流しながらしゃべるのであれば、曲のボリュームを下げるか、マイク音量を上げるなど工夫して頂いた方が、より良くなると思います。あとは、声のトーン的に夕方か夜の時間帯の方が（放送時間が）合っているかなと思いました。

（鈴木委員）　　　落ち着いた感じで安定していると思いました。今回の番組内容は七草の説明でしたが、（説明の途中で）曲を間に入れてしまうと、曲前に何を言っていたのか忘れてしまうような感じがしました。聴く人によっては、夕方の時間帯の方が落ち着けていいのかなという感じも受けました。

（井上委員）　　　島田さんの番組を審議会で聴くのは3回目と思いますが、他の方と声のトーンが違うので、その点はとても落ち着いていて、いつも聴き易いと思います。但し、彼女の声は通る声ではないので、曲と被ってしまうとどうしても聴き取りにくいと思いました。放送時間帯については、夕方でもとの意見が出ましたが、お昼前の落ち着きたい時間帯でもありなのかなと思いますし、夕方の時間帯の声なのかなとも思います。

（荻生委員）　　　パーソナリティとしては珍しく声が低く、音楽と音域がやや似ているため、音楽がかかると声が被ってしまい、声が聴きづらいと思います。エコーをかけず、ストレートにした方が聴きやすくなると思うし、声と音楽を分けた方がいいのかなと思います。お昼の番組というよりも、夜電気を消して聴きたい番組です。

（清水委員長） 旬の情報ということで、七草粥の情報は良かったと思います。お正月であったら、初詣の案内も時期的に役に立ったのではないかと思いました。

（事業者側：澤井）　皆様からご意見のありました番組の放送時間帯については、夜の放送時間帯もありますので、検討したいと思います。

**6　審議会での意見についてとった措置について**

　　　各委員からの意見や感想については、今後の自社制作番組に活かし、より良い番組作

りをする検討材料としました。ご指摘を受けた点は、番組担当に伝え、改善するよう

指示します。

**7　審議会の内容の公表**

公表の方法　　自社ホームページ（<http://www.coast-fm.com/index.html>）にて公表

公表内容　　　番組審議会議事録

公表年月日　　平成30年1月30日

**8　その他の参考事項**

次回番組審議会は、平成30年3月9日（金）17:30より開催